



2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 パンチ工業株式会社

コード番号 6165 URL <http://www.punch.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 CEO (氏名) 武田 雅亮

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 CFO (氏名) 村田 隆夫

TEL 03-5753-3130

定時株主総会開催予定日 2019年6月18日

配当支払開始予定日

2019年6月19日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月18日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	40,935	△0.2	2,578	△9.3	2,547	△6.8	960	△46.3
2018年3月期	41,025	11.9	2,843	42.8	2,731	45.7	1,788	30.0

(注) 包括利益 2019年3月期 95百万円 (△95.8%) 2018年3月期 2,274百万円 (323.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	43.92	43.74	6.0	8.0	6.3
2018年3月期	81.61	81.35	11.8	8.8	6.9

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 ー百万円 2018年3月期 ー百万円

当社は、2018年1月1日付けで普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	31,155	15,734	50.4	721.49
2018年3月期	32,560	16,174	49.6	736.64

(参考) 自己資本 2019年3月期 15,686百万円 2018年3月期 16,148百万円

当社は、2018年1月1日付けで普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。「1株当たり純資産」は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	3,185	△3,253	74	3,516
2018年3月期	3,393	△2,335	△738	3,689

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	13.50	—	10.00	—	367	20.5	2.4
2019年3月期	—	10.25	—	6.50	16.75	366	38.1	2.3
2020年3月期(予想)	—	8.40	—	8.40	16.80		26.1	

当社は、2018年1月1日付けで普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2018年3月期の1株当たり期末配当金については、分割後の金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式分割後の基準で換算した2018年3月期の1株当たり年間配当金は、16円75銭となります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,400	△12.1	630	△54.2	560	△58.2	400	△60.2	18.40
通期	40,000	△2.3	2,000	△22.4	1,900	△25.4	1,400	45.8	64.39

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	22,122,400 株	2018年3月期	22,122,400 株
② 期末自己株式数	2019年3月期	380,336 株	2018年3月期	200,098 株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	21,862,871 株	2018年3月期	21,922,302 株

当社は、2018年1月1日付けで普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

(参考)個別業績の概要

2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	17,500	△4.0	24	△91.5	729	△9.0	△962	—
2018年3月期	18,233	5.8	285	33.8	802	50.8	560	38.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	△44.04	△43.85
2018年3月期	25.57	25.49

当社は、2018年1月1日付けで普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」は、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	19,374	7,186	36.9	328.76
2018年3月期	20,342	8,684	42.6	395.36

(参考) 自己資本 2019年3月期 7,147百万円 2018年3月期 8,667百万円

当社は、2018年1月1日付けで普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。「1株当たり純資産」は、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社の現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料P.3「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は2019年5月28日(火)に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに開示する予定です。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状況の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(表示方法の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 個別財務諸表及び主な注記	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	17
(3) 株主資本等変動計算書	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、全体としては緩やかな回復が続いたものの、米中貿易摩擦の拡大による影響や、欧州の不安定な政治情勢、一部地域の地政学リスクなど、先行き不透明な状況で推移しました。また、日本経済においては、雇用・所得環境の改善、個人消費の持ち直しから景気は緩やかな回復が続いているものの、各地で相次いで発生した自然災害等による影響や、中国経済の減速感の強まり等海外情勢への懸念により、弱含み状態となっています。

このような環境のなかで当社グループは、2016年4月よりスタートした中期経営計画「バリュークリエーション2020」の目標達成に向け、創業者精神である『パンチスピリット』を結集し、「販売5極体制の確立」「お客様サービスの向上」「高収益事業の推進とR&D強化」及び「働き方改革」の4つの重点経営課題に取り組んでおり、ベトナム工場での半製品及び完成品の生産開始、米国販売拠点の営業開始、大連工場増設等、各種施策は着実に進捗しております。

経営成績に目を向けますと、日本では、自動車関連と電子部品・半導体関連の伸長率が鈍化し、前期を下回る売上となりました。中国では、高付加価値の戦略製品が伸長したものの、第2四半期まで堅調に推移していた自動車関連と電子部品・半導体関連が第3四半期に入ってから減速に転じ、前期並みの売上にとどまりました。また、東南アジア・その他の地域においては、欧州を中心に売上が好調を維持し、前期を上回りました。

この結果、国内売上高は16,777百万円（前期比2.2%減）、中国売上高は19,899百万円（前期比1.0%減）、東南アジア・その他地域の売上高は4,259百万円（前期比13.0%増）となり、連結売上高は40,935百万円（前期比0.2%減）となりました。

また、業種別では、自動車関連は17,877百万円（前期比2.8%減）、電子部品・半導体関連は7,558百万円（前期比4.3%減）、家電・精密機器関連は4,837百万円（前期比1.0%増）、その他は10,662百万円（前期比7.2%増）となりました。

利益面につきましては、当社グループ全体で販管費等の経費削減に取り組んだものの、受注減少に伴う全般的な工場の操業状況の悪化による原価率の上昇や、研究開発投資による減価償却費等の増加、工場の先行投資負担増等により、営業利益は2,578百万円（前期比9.3%減）、経常利益は2,547百万円（前期比6.8%減）、また、2019年3月期末にベトナム工場に係る固定資産の減損損失848百万円を特別損失として計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は960百万円（前期比46.3%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は31,155百万円となり、前連結会計年度末（2018年3月末）と比較し1,405百万円の減少となりました。これは、主として売上債権の減少によるものであります。

(負債)

総負債は15,420百万円となり、前連結会計年度末（2018年3月末）と比較し965百万円の減少となりました。これは、主として支払手形及び買掛金の減少によるものであります。

(純資産)

純資産は15,734百万円となり、前連結会計年度末（2018年3月末）と比較し440百万円の減少となりました。これは、主として親会社株主に帰属する当期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加並びに為替換算調整勘定の減少によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末（2018年3月末）に比べ172百万円減少し、3,516百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは3,185百万円の収入（前期は3,393百万円の収入）となりました。これは、税金等調整前当期純利益の計上1,650百万円、減価償却費の計上1,729百万円等による収入が、利息の支払額113百万円等の支出を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは3,253百万円の支出（前期は2,335百万円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出3,071百万円、無形固定資産の取得による支出217百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは74百万円の収入（前期は738百万円の支出）となりました。これは、長期借入れによる収入658百万円、長期借入金の返済による支出635百万円等によるものであります。

（4）今後の見通し

翌連結会計年度（2020年3月期）は、中期経営計画「バリュークリエーション2020」（以下、「VC2020」）の4年目として、ベトナム工場を早期に軌道に乗せていくことも含め、引き続き、VC2020にて掲げた「販売5極体制の確立」「お客様サービスの向上」「高収益事業の推進とR&D強化」「働き方改革」の4つの重点経営課題へ取り組み、“2020年にありたい会社像”の実現に向けて邁進いたします。

しかしながら、当連結会計年度に引き続き、中国市場を中心とした先行き不透明感があることから、連結業績見通しにつきましては、売上高は40,000百万円（前期比2.3%減）、営業利益は2,000百万円（前期比22.4%減）、経常利益は1,900百万円（前期比25.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,400百万円（前期比45.8%増）と、親会社株主に帰属する当期純利益を除き、減収減益を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準により連結財務諸表を作成しております。国際財務報告基準（IFRS）につきましては、任意適用に向けた検討を進めておりますが、適用時期については、今後国内外の諸情勢を考慮の上、適切に判断していく所存であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,770,968	3,579,757
受取手形及び売掛金	12,095,626	10,988,502
商品及び製品	2,211,322	2,327,055
仕掛品	694,598	563,845
原材料及び貯蔵品	1,519,868	1,772,632
その他	606,363	406,829
貸倒引当金	△56,517	△79,317
流動資産合計	20,842,230	19,559,305
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,395,703	5,815,288
減価償却累計額	△3,416,640	△3,513,182
建物及び構築物（純額）	1,979,062	2,302,105
機械装置及び運搬具	15,803,921	16,475,727
減価償却累計額	△10,179,601	△10,584,871
機械装置及び運搬具（純額）	5,624,319	5,890,855
工具、器具及び備品	2,185,463	2,281,690
減価償却累計額	△1,654,351	△1,720,125
工具、器具及び備品（純額）	531,112	561,565
土地	824,523	822,440
建設仮勘定	976,165	384,704
その他	8,441	17,711
減価償却累計額	△4,236	△7,350
その他（純額）	4,205	10,360
有形固定資産合計	9,939,388	9,972,032
無形固定資産		
のれん	436,957	342,485
その他	720,669	659,476
無形固定資産合計	1,157,627	1,001,962
投資その他の資産		
繰延税金資産	409,719	391,119
退職給付に係る資産	39,490	—
その他	232,711	278,175
貸倒引当金	△60,484	△47,571
投資その他の資産合計	621,436	621,724
固定資産合計	11,718,452	11,595,718
資産合計	32,560,683	31,155,023

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,625,252	2,914,023
電子記録債務	971,895	1,234,543
短期借入金	3,124,517	3,832,611
1年内返済予定の長期借入金	605,914	493,764
未払法人税等	219,833	204,076
賞与引当金	495,059	469,679
役員賞与引当金	14,733	—
その他	3,592,702	2,382,396
流動負債合計	12,649,908	11,531,095
固定負債		
長期借入金	2,151,692	2,341,918
厚生年金基金解散損失引当金	96,229	92,819
退職給付に係る負債	965,899	978,841
その他	522,203	476,165
固定負債合計	3,736,024	3,889,744
負債合計	16,385,932	15,420,839
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,897,732	2,897,732
資本剰余金	2,626,732	2,626,732
利益剰余金	9,654,945	10,167,276
自己株式	△82,633	△191,637
株主資本合計	15,096,778	15,500,105
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,163,531	282,246
退職給付に係る調整累計額	△111,478	△95,757
その他の包括利益累計額合計	1,052,053	186,488
新株予約権	17,624	38,211
非支配株主持分	8,295	9,378
純資産合計	16,174,751	15,734,184
負債純資産合計	32,560,683	31,155,023

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	41,025,203	40,935,895
売上原価	29,367,030	29,463,879
売上総利益	11,658,172	11,472,015
販売費及び一般管理費	8,814,665	8,893,429
営業利益	2,843,506	2,578,585
営業外収益		
受取利息	37,549	32,548
受取配当金	8,935	300
作業くず売却益	35,941	47,251
その他	53,473	60,341
営業外収益合計	135,900	140,441
営業外費用		
支払利息	105,206	132,903
為替差損	81,176	—
その他	61,260	38,975
営業外費用合計	247,643	171,879
経常利益	2,731,763	2,547,147
特別利益		
固定資産売却益	5,520	3,568
特別利益合計	5,520	3,568
特別損失		
固定資産除売却損	124,360	52,078
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	96,229	—
減損損失	—	848,624
その他	198	—
特別損失合計	220,788	900,703
税金等調整前当期純利益	2,516,496	1,650,012
法人税、住民税及び事業税	668,298	696,665
法人税等調整額	57,400	△10,146
法人税等合計	725,698	686,518
当期純利益	1,790,797	963,493
非支配株主に帰属する当期純利益	1,807	3,245
親会社株主に帰属する当期純利益	1,788,989	960,248

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	1,790,797	963,493
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	435,479	△883,447
退職給付に係る調整額	48,508	15,721
その他の包括利益合計	483,988	△867,726
包括利益	2,274,786	95,767
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,272,095	94,683
非支配株主に係る包括利益	2,691	1,083

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,897,732	2,626,732	8,156,426	△82,590	13,598,302
会計方針の変更による累積的影響額					
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,897,732	2,626,732	8,156,426	△82,590	13,598,302
当期変動額					
剰余金の配当			△290,470		△290,470
親会社株主に帰属する当期純利益			1,788,989		1,788,989
自己株式の取得				△43	△43
自己株式の処分					
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	1,498,519	△43	1,498,475
当期末残高	2,897,732	2,626,732	9,654,945	△82,633	15,096,778

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	728,935	△159,987	568,947	3,506	5,604	14,176,360
会計方針の変更による累積的影響額						
会計方針の変更を反映した当期首残高	728,935	△159,987	568,947	3,506	5,604	14,176,360
当期変動額						
剰余金の配当						△290,470
親会社株主に帰属する当期純利益						1,788,989
自己株式の取得						△43
自己株式の処分						
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	434,596	48,508	483,105	14,118	2,691	499,914
当期変動額合計	434,596	48,508	483,105	14,118	2,691	1,998,390
当期末残高	1,163,531	△111,478	1,052,053	17,624	8,295	16,174,751

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,897,732	2,626,732	9,654,945	△82,633	15,096,778
会計方針の変更による累積的影響額			△468		△468
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,897,732	2,626,732	9,654,477	△82,633	15,096,309
当期変動額					
剰余金の配当			△444,129		△444,129
親会社株主に帰属する当期純利益			960,248		960,248
自己株式の取得				△117,164	△117,164
自己株式の処分			△3,320	8,161	4,841
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	512,798	△109,003	403,795
当期末残高	2,897,732	2,626,732	10,167,276	△191,637	15,500,105

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	1,163,531	△111,478	1,052,053	17,624	8,295	16,174,751
会計方針の変更による累積的影響額						△468
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,163,531	△111,478	1,052,053	17,624	8,295	16,174,283
当期変動額						
剰余金の配当						△444,129
親会社株主に帰属する当期純利益						960,248
自己株式の取得						△117,164
自己株式の処分						4,841
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△881,285	15,721	△865,564	20,586	1,083	△843,894
当期変動額合計	△881,285	15,721	△865,564	20,586	1,083	△440,098
当期末残高	282,246	△95,757	186,488	38,211	9,378	15,734,184

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,516,496	1,650,012
減価償却費	1,597,485	1,729,577
のれん償却額	74,709	78,105
減損損失	—	848,624
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	87,388	75,973
賞与引当金の増減額（△は減少）	17,562	△25,311
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	14,733	△14,733
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△100,701	14,952
厚生年金基金解散損失引当金の増減額（△は減少）	96,229	△3,410
受取利息及び受取配当金	△46,484	△32,848
支払利息	105,206	132,903
為替差損益（△は益）	△194,625	112,812
固定資産除売却損益（△は益）	118,839	48,509
売上債権の増減額（△は増加）	△212,246	440,384
たな卸資産の増減額（△は増加）	△537,732	△444,187
仕入債務の増減額（△は減少）	204,737	△298,548
未払金及び未払費用の増減額（△は減少）	365,139	△393,240
その他	25,647	41,553
小計	4,132,385	3,961,130
利息及び配当金の受取額	46,484	32,848
利息の支払額	△92,776	△113,059
法人税等の支払額	△692,386	△695,460
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,393,707	3,185,458
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額（△は増加）	△70,983	18,378
有形固定資産の取得による支出	△2,165,493	△3,071,291
有形固定資産の売却による収入	10,440	31,706
無形固定資産の取得による支出	△113,172	△217,947
無形固定資産の売却による収入	—	312
長期貸付金の回収による収入	5,460	5,460
その他	△1,807	△20,082
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,335,557	△3,253,464
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△307,850	586,259
長期借入れによる収入	428,640	658,500
長期借入金の返済による支出	△848,229	△635,914
割賦取引による収入	323,538	115,382
割賦債務の返済による支出	△43,690	△86,063
自己株式の取得による支出	—	△117,164
配当金の支払額	△290,470	△444,129
その他	△679	△2,768
財務活動によるキャッシュ・フロー	△738,741	74,100
現金及び現金同等物に係る換算差額	100,143	△178,928
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	419,551	△172,833
現金及び現金同等物の期首残高	3,269,937	3,689,489
現金及び現金同等物の期末残高	3,689,489	3,516,656

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第9号「金融商品」の適用)

当社グループは、当連結会計年度より、日本基準を採用する当社及び国内子会社、並びに米国基準を採用する海外子会社を除き、IFRS第9号「金融商品」を適用しています。これにより、金融商品の分類及び測定方法を見直し、また金融資産について予想信用損失モデルによる減損を認識することとしました。なお、本基準の適用による当社グループの財政状態及び経営成績に与える影響は軽微であり、本基準の適用にあたっては、経過措置として認められている本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しています。

(IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」の適用)

当社グループは、当連結会計年度より、日本基準を採用する当社及び国内子会社、並びに米国基準を採用する海外子会社を除き、IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」を適用しています。これにより、収益の認識基準を見直し、金融商品・リース契約・保険契約・同業他社との商品等の交換取引を除く、すべての契約について、約束した財又はサービスが顧客に移転された時点で、当該財又はサービスと交換に権利を得ると見込む対価を反映した金額で、収益を認識することとしました。なお、本基準の適用による当社グループの財政状態及び経営成績に与える影響は軽微です。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」287,242千円は、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」409,719円に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

当社グループは、金型用部品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

b. 関連情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

日本 (千円)	中国 (千円)	その他 (千円)	合計 (千円)
17,153,608	20,102,512	3,769,081	41,025,203

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

日本 (千円)	中国 (千円)	ベトナム (千円)	その他 (千円)	合計 (千円)
3,882,197	4,082,003	1,136,903	838,284	9,939,388

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%に満たないため、主要な顧客ごとの情報の記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

日本 (千円)	中国 (千円)	その他 (千円)	合計 (千円)
16,777,402	19,899,252	4,259,241	40,935,895

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

日本 (千円)	中国 (千円)	その他 (千円)	合計 (千円)
4,059,703	4,296,812	1,615,516	9,972,032

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%に満たないため、主要な顧客ごとの情報の記載を省略しております。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

当連結会計年度において計上した固定資産の減損損失は848,624千円であります。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前連結会計年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

当連結会計年度において計上したのれんの償却額は74,709千円であり、のれんの未償却残高は436,957千円であります。なお、当社グループは金型用部品事業の単一セグメントであるため、報告セグメントごとの記載はしていません。

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

当連結会計年度において計上したのれんの償却額は78,105千円であり、のれんの未償却残高は342,485千円であります。なお、当社グループは金型用部品事業の単一セグメントであるため、報告セグメントごとの記載はしていません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	736.64円	721.49円
1株当たり当期純利益金額	81.61円	43.92円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	81.35円	43.74円

(注) 1. 2018年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定しております。

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	1,788,989	960,248
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	1,788,989	960,248
普通株式の期中平均株式数(千株)	21,922	21,862
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(千株)	68	92
(うち新株予約権(千株))	(68)	(92)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	192,090	121,581
受取手形	858,551	1,038,582
売掛金	2,890,938	2,600,986
商品及び製品	739,344	844,680
仕掛品	124,084	115,955
原材料及び貯蔵品	363,814	362,411
前渡金	2,365	1,380
前払費用	43,823	53,093
関係会社短期貸付金	3,183,835	3,107,789
その他	147,003	103,389
貸倒引当金	△3,992	△4,538
流動資産合計	8,541,857	8,345,313
固定資産		
有形固定資産		
建物	914,599	942,818
構築物	28,892	28,620
機械及び装置	1,780,791	1,967,480
車両運搬具	756	645
工具、器具及び備品	205,874	168,550
土地	685,164	685,164
リース資産	646	8,008
建設仮勘定	10,000	—
有形固定資産合計	3,626,725	3,801,286
無形固定資産		
ソフトウェア	220,067	240,762
その他	2,906	14,336
無形固定資産合計	222,973	255,099
投資その他の資産		
投資有価証券	12,772	12,772
関係会社株式	2,045,665	2,045,665
出資金	6,195	6,225
関係会社出資金	4,582,896	3,679,672
長期貸付金	23,443	17,983
繰延税金資産	463,058	451,041
破産更生債権等	5,354	13,047
関係会社長期貸付金	554,394	1,126,315
前払年金費用	204,161	158,542
その他	81,388	84,060
貸倒引当金	△28,847	△622,895
投資その他の資産合計	7,950,483	6,972,431
固定資産合計	11,800,182	11,028,818
資産合計	20,342,040	19,374,131

（単位：千円）

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	580,200	269,131
電子記録債務	971,895	1,234,543
買掛金	1,207,345	1,076,410
短期借入金	3,124,517	3,832,611
1年内返済予定の長期借入金	605,914	493,764
リース債務	622	3,159
未払金	681,342	745,402
未払費用	150,334	151,956
未払法人税等	86,610	49,879
預り金	23,655	23,342
前受金	5,464	—
賞与引当金	467,853	439,784
役員賞与引当金	14,733	—
その他	120,981	62,269
流動負債合計	8,041,471	8,382,253
固定負債		
長期借入金	2,151,692	2,341,918
リース債務	—	4,284
退職給付引当金	902,090	932,078
厚生年金基金解散損失引当金	96,229	92,819
資産除去債務	104,798	108,214
その他	360,859	326,358
固定負債合計	3,615,670	3,805,672
負債合計	11,657,142	12,187,925
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,897,732	2,897,732
資本剰余金		
資本準備金	2,626,732	2,626,732
資本剰余金合計	2,626,732	2,626,732
利益剰余金		
利益準備金	63,970	63,970
その他利益剰余金		
別途積立金	210,000	210,000
繰越利益剰余金	2,951,471	1,541,195
利益剰余金合計	3,225,441	1,815,165
自己株式	△82,633	△191,637
株主資本合計	8,667,273	7,147,994
新株予約権	17,624	38,211
純資産合計	8,684,898	7,186,205
負債純資産合計	20,342,040	19,374,131

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	18,233,296	17,500,352
売上原価	13,322,220	12,957,922
売上総利益	4,911,076	4,542,430
販売費及び一般管理費	4,625,965	4,518,107
営業利益	285,111	24,323
営業外収益		
受取利息	75,771	112,707
受取配当金	571,535	739,020
その他	39,966	41,307
営業外収益合計	687,273	893,035
営業外費用		
支払利息	106,465	146,420
為替差損	23,166	16,203
その他	40,586	25,046
営業外費用合計	170,218	187,670
経常利益	802,165	729,688
特別利益		
固定資産売却益	4,803	3,524
特別利益合計	4,803	3,524
特別損失		
固定資産除売却損	50,388	38,960
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	96,229	—
関係会社出資金評価損	—	903,224
貸倒引当金繰入額	—	591,774
特別損失合計	146,618	1,533,958
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	660,351	△800,745
法人税、住民税及び事業税	179,385	150,063
法人税等調整額	△79,577	12,017
法人税等合計	99,808	162,080
当期純利益又は当期純損失(△)	560,542	△962,826

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	2,897,732	2,626,732	2,626,732	63,970	210,000	2,681,399	2,955,369	△82,590	8,397,244
当期変動額									
剰余金の配当						△290,470	△290,470		△290,470
当期純利益						560,542	560,542		560,542
自己株式の取得								△43	△43
自己株式の処分									
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	270,071	270,071	△43	270,028
当期末残高	2,897,732	2,626,732	2,626,732	63,970	210,000	2,951,471	3,225,441	△82,633	8,667,273

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	3,506	8,400,751
当期変動額		
剰余金の配当		△290,470
当期純利益		560,542
自己株式の取得		△43
自己株式の処分		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	14,118	14,118
当期変動額合計	14,118	284,146
当期末残高	17,624	8,684,898

当事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	2,897,732	2,626,732	2,626,732	63,970	210,000	2,951,471	3,225,441	△82,633	8,667,273
当期変動額									
剰余金の配当						△444,129	△444,129		△444,129
当期純損失（△）						△962,826	△962,826		△962,826
自己株式の取得								△117,164	△117,164
自己株式の処分						△3,320	△3,320	8,161	4,841
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△1,410,276	△1,410,276	△109,003	△1,519,279
当期末残高	2,897,732	2,626,732	2,626,732	63,970	210,000	1,541,195	1,815,165	△191,637	7,147,994

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	17,624	8,684,898
当期変動額		
剰余金の配当		△444,129
当期純損失（△）		△962,826
自己株式の取得		△117,164
自己株式の処分		4,841
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	20,586	20,586
当期変動額合計	20,586	△1,498,692
当期末残高	38,211	7,186,205